

Q176. 労契法 19 条の「当該契約期間の満了後遅滞なく」とは、どれくらいの期間のことをいうのですか。

労契法 19 条が適用されるためには、有期労働契約者による有期労働契約の締結の申込みは、当該契約期間満了後遅滞なくなされる必要があります。この要件が加えられることにより、使用者が契約期間終了後長期間不安定な法的状態に置かれ続けることを防止することができ、法的安定性に資することになります。

もっとも、「当該契約期間の満了後遅滞なく」という要件は、必ずしも法律に詳しいわけではない労働者側に要求される要件であることを考慮すれば、比較的緩やかに解釈されることが予想されるようです。基発 0810 第 2 号平成 24 年 8 月 10 日「労働契約法の施行について」においても、「法第 19 条の『遅滞なく』は、有期労働契約の契約期間の満了後であっても、正当な又は合理的な理由による申込みの遅滞は許容される意味であること。」とされています。

弁護士法人四谷麴町法律事務所

代表弁護士 藤田 進太郎